

お話と映画のつどい「沖縄で今、何が起きているのか」を開きます。会員の皆さん、ぜひご参加下さい (共催：アトリエ南)

と き:2016年5月20日(金)13:30~16:00ごろ

ところ:岩岡連絡所多目的ホール(大)

お話:玉城洋子さん (沖縄在住の歌人)

スケジュール:

- 13:30~開会 (挨拶 会長・堀口照美さん)
総会
- 13:50~「標的の村」(ダイジェスト版) 上映 (47分)
- 14:40~玉城洋子さんご紹介 (南輝子さん)
玉城洋子さんのお話
質疑応答
あさどや
「安里屋ユンタ」を皆で歌います
- 16:00ごろ 閉会



玉城洋子さん

《プロフィール》

- 1944年(昭和19)生まれ
- 1967年4月 県立浦添高校国語教師として赴任。以降38年間勤務
- 1982年 紅短歌会発足
- 2002年 歌誌「くれない」発行
- 著書 歌集『花染手巾』他4歌集
- 教科書 『琉歌・方言』『沖縄の文学』



東村高江では米軍のヘリパッドを6つ建設する工事が進められている

玉城洋子さんを囲む会のお知らせ

当日5時30分から、大久保の「俵(懐石料理の店)」(大久保駅近く)で上記の集まりを行います。玉城洋子さんのお話をもっと聞きたいと希望される方は、18日(水)までに事務局までご連絡下さい。

戦争法廃止から安倍政権打倒へー国民総がかり運動の発展ー(2)



二宮厚美・神戸大学名誉教授

総がかり運動はどこが昔の運動と違って新しく、どこが前代未聞の空前の力になっているのか

今回の総がかり運動は、日本の歴史に残る空前の大運動になった。少なくとも安保闘争という戦後の闘争を上まわる中味と規模と水準を築くことに成功した。

ママの会 戦争法の廃止を願って「だれの子どももころさせない」この一点で全国さまざまなママの会が雨後の筍のようにできた。シールズの若者「祖父から戦争をしてはいけないと聞かされてきた。大事なことを何度も言い続けてくれたことは私の原動力になっている。言い続けることによって変えることができるんだ」

ネットで情報を交換する23歳の女子学生「「いいね」では安倍はこたえない。国会前に集まって下さい。想像力に乏しい安倍さんには実態で見せつける必要がある。インターネットで情報を交換しているだけではアカン。やっぱり街頭にでなければ」

憲法学者・樋口陽一さん「若者の運動に励まされ、日本の将来に自信を持つことができた」

宗教者「宗教者は死者を弔うのではなく、戦争で死者を出さないのが使命」

大学4年の男子学生は「この国は国民をなめている。私たち一人一人の生活などはじめからどうでもいいと思っている。人間の尊厳を踏みにじっている」と、安倍政権に対してものすごく怒っている。個人で堂々と批判する、集会で述べる、これが従来にない若者の新しい動きで、感心しています。

総がかり運動—楕円形の運動—を将来にわたって生かす

総がかり運動は、楕円形の運動です。戦争法反対・廃止が一つの軸、立憲主義回復がもう一つの軸、この2つの軸で楕円を作っている。この円周上に皆さんお一人お一人が立っている。

平和と民主主義を並べて同時に追求するのは当たり前と考えるのは日本人だけなんです。ヨーロッパ人はそういうふうには考えない。ましてやアメリカになると、民主主義運動と平和主義運動を統一してやってるような運動部隊がどこにあるか、私は知りません。日本の運動はそういう点ですばらしい特徴がある。この民主主義と平和という2つの軸を自然に無理なく掲げて運動を築いていく、この伝統を今後とも生かすことが第一。

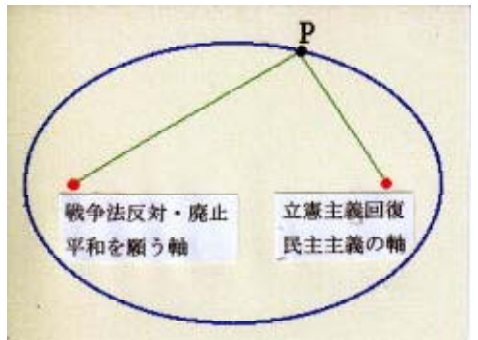
若いママさんたちの、子供を保育園に入れたいという運動、原発再稼働反対、TPP反対、障害者問題、高齢者問題等々、皆さん方がお得意の分野をもう一つの遠心軸にし、決定的な遠心軸—戦争法反対、立憲主義回復—で結びつけば、総がかり運動を一層発展させられます。頑張りましょう。

「憲法9条の会・岩岡」9周年記念

「安曇野ちひろ美術館」と「戦没画学生慰霊美術館 無言館」「信濃デッサン館」に行ってきました

4月18、19の両日、会員8人で信州の美術館を訪ねました。想像以上に内容豊富な美術館で、じっくり見るには時間が足りませんでした。「もっと生きたかった」という無名の画家たちの、戦死者たちの叫びが聞こえます。後世に永遠に伝えなければならない珠玉の美術館です。まだ訪ねておられない方は機会があればぜひ。

お願い 「戦争法の廃止を求める統一署名」がお手元にありましたら、お近くの世話人か、事務局までお届け下さい。第一次締切は5月3日（火・憲法記念日）です。医院、キリスト教会にお願いしていた署名を回収し、4月30日現在、丁度**600筆**になりました。



無言館の前で

催し物の案内

①映画『ファルージャ・イラク戦争人質事件…そして』上映と高遠菜穂子さんの中東問題の報告

講演：高遠菜穂子さん

対談：雨宮処凜さん（作家） 司会：泥 憲和さん（元自衛官）

とき：5月4日（水・祝）14：00～17：00

ところ：兵庫県私学会館4階大ホール（JR・阪神「元町駅」東口徒歩2分）

参加費：1,000円 主催：市民社会フォーラム

②徹底討論！第2弾「どうする原発、日本のエネルギー」

澤田哲生（原発賛成・原子力研究者） VS 吉井英勝（原発反対・元国会議員）

とき：5月21日（土）14：00～17：00

ところ：兵庫県保険医協会5階会議室（JR・阪神「元町駅」東口から南へ徒歩7分、神戸フコク生命海岸通ビル5F） 参加費：1,000円 主催：非核の政府を求める兵庫の会

①憲法違反の「安保法制」&「特定秘密保護法」廃止！兵庫大集会・パレード（雨天決行）

とき：5月28日（土）集会14：00～ パレード15：00～

ところ：神戸三宮東遊園地

講師：伊藤真さん（弁護士・伊藤塾塾長） 主催：兵庫県弁護士会

